



『ひらいてみちゃりい』

日本の学童ほいく

2023.3月号 みどころ



福岡県学童保育連絡協議会
3月号担当:まあすけ

今の特集

たしかめよう 学童保育指導員の仕事と労働条件

P10 子どもたちの生活を守る 学童保育をみんなでつくる

愛知県名古屋市 山里学童クラブ 指導員

P16 共に学び、たしかめあってきたことを力に

山形県山形市 たてやまっ子クラブ 指導員

P22 親子の安心を支える学童保育の充実を願って

神奈川県横須賀市 追浜学童太陽の子クラブ 保護者

P25 指導員の仕事と労働条件・・・現状を把握し、課題の改善を

P31 コラム「会計年度任用職員制度」とは



「たのしいな」のコーナーでは、通常の学童保育での遊び・工作・おやつづくりを紹介しています。(P34~35)

3月号は、青森県八戸市の城北仲よしクラブから、『王様ドッジ』の紹介です。

学童保育でドッジボールをしていた際に、ルールを変えてみたらもっと楽しくなるかも・・・と思い、誕生したのが『王様ドッジ』最初は高学年から始まり、みんなで行う遊びに広がったそうです。

まあすけおすすめは・・・

保護者の方の学童への思いがつつられている

「出会い 集い 父母会」(P58)

今月は、大阪市の高殿学童クラブの保護者の方の投稿です。

タイトルは『“学童父母パワー”の輪をこれからも!』

二人の娘さんを学童保育に預ける清水さんは、学童保育は、子どもたちも指導員も遊びのエキスパートだなあと感じる日々とのこと。

高殿学童クラブでは毎月1回、土曜の夜に父母会が行われており、運営を担う役員のほか、全ての保護者が役割をもって活動しているそうです。

父母会を通しての親子のつながりができたこと。コロナ禍で中止していた父母会バザーが3年ぶりに開催され、準備から当日の運営等、バザーの取り組みを通して感じた喜びなど、父母会活動の楽しさが綴られています。

出会い
集い
父母会

新しい生活をスタートさせる子どもたちと共に……



—指導員からのアドバイス P54～57

新しい生活をスタートさせる子どもたち・保護者のみなさんへ、指導員からのアドバイスが紹介されています。

新年度の学童ほいく誌購読の申し込みはお済みですか？

2022年度も、あっという間に終わりが近づいてきました。

間もなく2023年度の4月号が届きます。学童ほいく誌は支援員にとっても保護者にとっても、そして運営者にとっても学童保育をよりよくするための大切な情報がたくさん掲載されています。支援員同士の学習のツールとしても、ぜひご活用ください。



みんなで読もう！学童ほいく誌！！

「日本の学童ほいく」誌は、日本中の選抜された保護者、指導員、学童保育研究者の方々との編集会議をもとに、学童保育に特化して構成して作られた唯一の月刊誌です。

福岡県連協は、この月刊誌をぜひ、たくさんの保護者、支援員、学童保育関係者の方々に読んでいただきたいと思い、見どころ【ひらいてみちゃりい】を配信しています。

毎月、担当を変えて、それぞれの視点から、見どころを紹介しています。

是非、購読申し込みをお待ちしております。

申込先：福岡県学童保育連絡協議会

FAX (093-662-6006)

TEL (093-662-6000)

